

今回のスマイリーは6月に当館で挙式をされた2名の新郎のご紹介です。溢れる程の幸せを今読んで下さっている皆さんにお届けします。

小野寺 浩（営業第1部長／予約）

- Q1. 新婚生活はいかがですか？
- Q2. ご結婚されて今までと変わったことは？
- Q3. 奥様はどんな方ですか？
- Q4. ズバリ！カカア天下？亭主関白？

- A1. 毎日平穏に暮らしていますが、やっぱり妻の体調などが気になりますね。
※10月にお子様誕生予定！
- A2. 朝と夜の食事をキチンと摂るようになりました。
妻がしっかり作ってくれるので…（照）
- A3. 頑張り屋です。仕事も家事も全力で頑張ってます。
- A4. …どちらでもないかなあ。対等ないい関係を築けてると思いますよ。



菊田将光（フロント／看板）



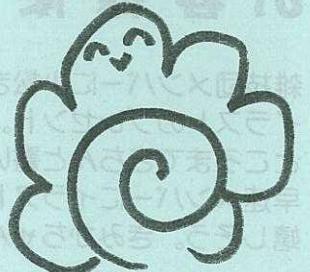
- A1. 奥さんをサポートしますよ！休みの日は家事もします。
- A2. 特には…あっ奥さんが予想以上に料理上手だった！
- A3. かなりポジティブですね。僕がネガティブなんで、調和し合ってるんじゃないかな。
- A4. 現代版亭主関白。奥さんが自然と僕をたててくれるんで…決め事とかは即答しますね。（几帳面な A型なんで!!）でも、家事は手伝う。だから現代版。（にっこり）

花まるいただきました!!

当館のホームページに、お客様の笑顔溢れるコーナーが開設されました。その名も「花まるいただきました!!」。専用の台紙に当館で撮った写真を添付し、感想をご記入頂くというので、お話頂ければスタッフが写真撮影致します。既にお客様からご提供頂き、ホームページ上に掲載しておりますので、機会がございましたら是非ご覧下さいませ。尚、ご協力頂きましたお客様には粗品をご準備しております。

皆様の笑顔の思い出作り、これからもお手伝いさせて頂きます!!

HPアドレスはこちら→ <http://www.kanyo.co.jp>
(スタッフがおくるブログ「ときめきピチピチ便り」も毎日更新中♪)



お知らせ

毎日暑い日が続いておりますが、皆様お変わりなくお過ごしでしょうか？観洋ではキッズルームが始まり、ブログが好評を頂いたりと、活発に活動しておりますよ。それも全てはお客様のため！私達は日々頑張ります。そんな私達を喜ばせるのは、皆様からのお手紙。ホテル観洋又は情報誌に関するご意見・ご感想、観洋での思い出等、観洋に関することなら何でもOK！頂いたお手紙は全て大切に読ませて頂いてます。お便りお待ちしてます(^_-)☆

〒986-0766
宮城県本吉郡南三陸町志津川字黒崎 99-17
南三陸ホテル観洋 情報誌編集部
E-mail : minamisanriku@kanyo.co.jp
FAX : 0226-46-6200



編集後記

暑い夏到来！わたしは夏が好きです！特に夜！！つい涼しくて夜ふかしちゃうのですよ…ニヤリ☆「ダメ人間チハル」（佐藤千春）

夏女・西條ですよ。今年はまだ一回も海へ泳ぎにいってません。愛してるよ志津川湾！私が行くまで待っていて。（西條さゆり）

「暑いですね」が挨拶替わりの今日この頃…涼しいところではほんやりしたい。それが私の願いです。（西大條美樹）



～これで貴方も観洋ツウ～

南三陸 ホテル観洋

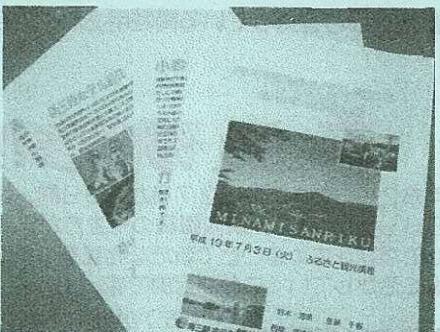
ふるさと観光講座第1期生☆閉講式

～私達はふるさと観光案内人～

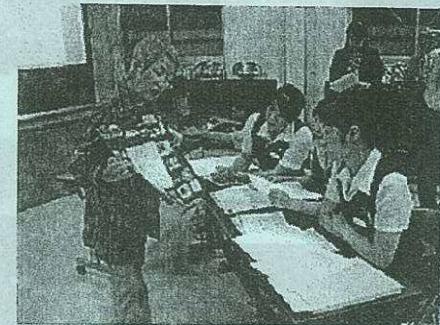
来年行われる仙台・宮城デスティネーションキャンペーンにむけた南三陸町の取組みとして今年の3月に開講された「ふるさと観光講座」の第1期生の閉講式が、去る7月3日に南三陸町役場において執り行われました。

4ヶ月に亘って学んだ南三陸町に関する知識を活かし、観光モデルコースを作成、グループ又は個人でプレゼンテーションするというのが、講座の最終目標でありました。当日は佐藤町長やマスコミの方々が見守る中での発表とすることもあり、多少緊張した空気の中、それぞれの形式において行われました。持ち時間5分と決められておりましたが、町に対する情熱故に大幅に時間を過ぎてしまう方、手作りマップを作成し堂々と発表する方など、多種多様。

観洋は8名2チームに分かれての参加で、南三陸町の海・山それぞれの特色を前面に押し出したコースを作成し、発表しました。



最後に佐藤町長から講評を頂き、修了証と案内人バッジを手に皆でにっこり。私達が住む町の素晴らしさを改めて認識したからこそ、皆に知ってもらいたい…そんな思いが町中に波及してほしい、と次の講座開講へ期待を寄せるのでした。



暑い？いや、熱い!!志津川湾夏まつり

去る7月29日盛大に開催されました、志津川湾夏まつり！

浜甚句を現代風にアレンジしたトコヤッサイコンテストを筆頭に内容盛り沢山。行政区毎の個性溢れる山車や、色鮮やかな法被集団が町中を練り歩き、沿道からは声援と喝采が響きました。夜は大輪の花火が暗い夜空に咲き誇り、祭りの興奮は最高潮!!文句なしの晴れの日に、過去最高の65000人の人出を記録。大盛況のうち、祭りは終了。また来年お会いしましょう!!



…祭り繋がりでもう一つ。来る9月16日、南三陸町にある入谷八幡神社の例祭がございます。祇園囃子の流れをくむと伝えられる「入谷打囃子」が奉納されるこの祭りは、200年以上の歴史を持ち平成11年、県の無形民俗文化財に指定されました。古き良き時代の秋祭りの風情をかもし出し、毎年県内外から多くの方が見物に訪れます。爽やかな秋の日に、南三陸の歴史と伝統に触れてみてはいかがでしょうか。

キッズルーム ☆ マリンパル 誕生!!

ホテル観洋に併設している保育施設「マリンパル」のバックアップにより、7月25日にホテル内にキッズルーム「マリンパル」がオープンしました。

場所は東館2階の大浴場前。ベビーベッド・絵本・おもちゃがたくさんあってお子様のパラダイス！

嬉しい事にパパ・ママがリラクゼーションやお風呂にごゆっくりおくつろぎいただけるよう夏休み期間は16:00~18:00まで保育士の先生がお世話を致します。(9月からは土・日)早くもお子様達に大人気

のキッズルーム。大人も子供に戻りたくなります。ご家族連れの皆さま！お気軽に遊びに来て下さいね

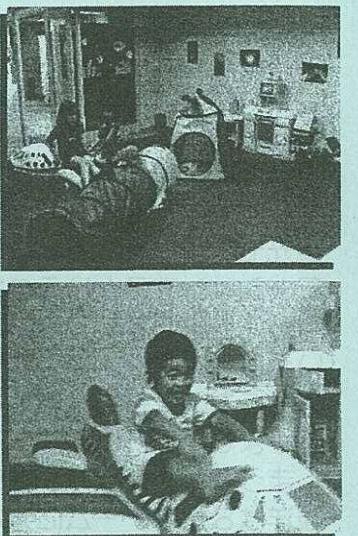
※開放時間 正午~18:00まで(無料)



保育施設「マリンパル」



お父様・お母様が分かれてお風呂に行く時なんかに待ち時間に便利でおすすめです。取材時ちょうどママさんとお子様がパパさんのお風呂あがりを待っている間利用されていました！！



ジュニアインターンシップ！！

7月3日から4日間、志津川高校の生徒さんが業務体験で当ホテルとマリンパルにやってきました。いろいろな職務を経験することでこれからの進路決定などに役立てるのでしょうか。



宴会場にて畳上げのしごとをしている男の子。仕事中ですが写真一枚！と声をかけたところ恥ずかしそうにピース！仕事は楽しいですか？と聞くと恥ずかしそうに楽しいけれどついで二人そろって答えてくれました。



一人の女の子にどの仕事がお気に入りですか？と聞くと「お客様のお部屋にシーツやタオルなどをセットする仕事が好きです。」と答えてくれました。きっときちんとした性格なのでしょうね。(笑)

教員研修!!

今年も2名の先生が7月27日から3日間、教員研修にいらっしゃいました!!現教職員の先生方が異業種研修を通して視野を広めることで新たな発見をし、日々の教育の場に活かしていくことが目的です。



(左)小野先生【名取高等学校】温泉めぐりが好きな先生。温泉雑誌を見ていて実際にホテル観洋に宿泊した際に従業員の接客がとてもよかったですのがきっかけで職場体験に。実際に働いてみても従業員の方々は皆積極的でいきいきと仕事をしてとても勉強になりますと笑顔で話していました。



昆野先生【白山小学校】(右)小野先生と同様、実際に宿泊したことがきっかけで当ホテルに職場体験にいらっしゃいました。「これからホテルに宿泊するときには従業員の方の側になって宿泊したいですね。」と感想を語っていました。

アルパのしらべ

～ニコラス・カバジェロ氏の魅力 観洋で爆発～

皆さん、「アルパ」という楽器をご存知でしょうか？アルパはハープの一種で36本の弦を使って演奏します。アルパで世界的にも著名なニコラス・カバジェロ氏による無料公演が当館で7月19日(木)~27日(金)の間行われました。今年6月に町内の本田記念あおいクリニック主催で南三陸町の小学校でコンサートがあった際に当館にご宿泊されまして本田院長の弟の本田宏彦先生のご紹介により当館の公演が実現しました。



これがアルパ
いい音出ています



なんとレパートリー5000曲！！耳伝えに聞いて覚える事もあるので
タイトルを知らない曲も多いとか…恐るべし！絶対音感！！

ニコラス氏はローマ法王の御前でも演奏した腕前を持ち「4本の腕をもつ男」として日本にもファンが多いのです。ニコラス氏の演奏を聴くために遠方よりお越し頂いたお客様もいるそうです。一日3回の公演でしたが場所や時間によって聞きたびに全て違う曲。初めて演奏を聞いた時は伴奏付きで演奏しているかのような音の厚みで聞いていると心が洗われていくようでした。ニコラス氏の人気は演奏のみならず、とても和やかな笑顔からもわかる人柄ではないかと実際にお会いして思いました。

お客様便り ~いつまでも心に残る観洋でいたい~

雑技団メンバーに小松きみかちゃんから可愛いイラストのプレゼント。衣裳や髪型など細かなところまできちんと書いてあってピックリ!!早速メンバーにイラストを渡すと、皆ホントに嬉しそう。きみかちゃん、謝々(ありがとう)!!

仙台市の相崎璃音ちゃんは、観洋での思い出を学校の文集に書いてくれたそうです。とても楽しかったという元気溢れる内容に、スタッフ一同大喜び。ずっとまってるからまた来てね、璃音ちゃん♪



わたしは、夏ほちゃんと夏ほちゃんと見たたら、とっても体のやわらかい人がいてすごいと思いました。その後にいつしょにしゃしなをとりました。(省略) 家に帰ってからは楽しきだったことを話しました。とってもおもしろかったよ。またいきたいな。心にこつた楽しいかんよう。

相崎 璃音

璃音